

令和 5 年度		3 学年		普通・商業 科		
教科名	公民	科目名	政経探究		2 単位	70 時間
			担当者	天野 哲郎		
1. 学習目標						
政治経済の特に国際社会に関する内容及び現代社会の諸課題について、より深く探求し学ぶ。身近なことから国際社会の抱える問題まで、幅広く興味関心を持ち、自分なりの考えを表現できるようにしたい。						
2. 使用教材等						
・教科書名 最新 政治・経済 (実教出版)						
・副教材名 テーマ別資料 政治・経済 (とうほう) 最新 政治・経済 新訂版 演習ノート (実教出版)						
3. 学習項目 (学習内容)						
学期	月	単元	学 習 内 容		時間数	考查
1	4	現代の国際政治	国際社会と国際法／国際連合と国際協力 ／第二次世界大戦後の国際社会		10	中間考查
	5					
	6		冷戦後の国際政治／軍拡競争から軍縮へ		12	期末考查
	7					
2	8	現代の国際経済	貿易と国際収支／外国為替市場のしくみ ／第二次世界大戦後の国際経済		16	中間考查
	9					
	10		国際経済の動向／発展途上国の諸問題／ 経済協力と日本の役割		20	期末考查
	11					
12						
3	1	現代社会の諸課題	地域社会／産業構造の変化／農業／雇用 問題など		12	学年末考查
	2					
	3					
4. 評価の観点						
①関心・意欲・態度		現代社会の出来事にどれだけ関心も持つか。				
②思考・判断・表現		国際経済・政治について、その概略を理解し他人に表現できるか。				
③資料活用の技能		新聞・ニュースなどをどう読み解くか。				
④知識・理解		基礎的な知識を理解できているか。				
5. 評価の方法						
・定期考查：		全5回の定期考查を実施予定。				
・課 題：		成績不振者には別途課題を課します。				
・授業態度：		真摯な態度で臨むこと。				
6. 学習にあたっての注意とアドバイス						
<p>・時期の違いはありますが、いずれ選挙権を得ます。「国民主権」の行使ができる年齢になります。日頃より世界の出来事、身の回りの出来事に注意を払い、それが世界や日本、そして各地方自治体の経済や政治とどう関係していくのかを、自分なりに考えてください。</p> <p>・授業で習う経済・政治用語を理解し、自分の言葉で表現し他人に理解してもらうように努めてください。疑問をそのまま放置するのではなく、調べることを怠らず、特に自分の希望進路に関する事柄には力を入れてください。</p>						